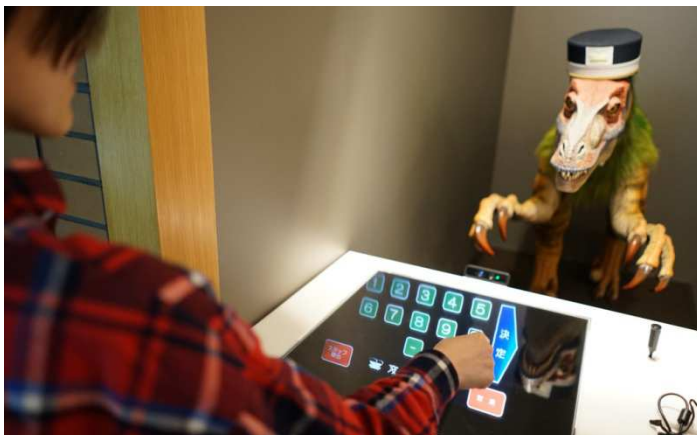


近未来を体感、空中操作ディスプレイで楽しさ演出 世界初 宙に浮かぶ画面でチェックイン

「変なホテル ハウステンボス」で実用化

2017 年 11 月 1 日（水）～運用開始



ハウステンボス株式会社（長崎県佐世保市）が運営する「変なホテル ハウステンボス」では、世界初の宙に浮かぶ画面に触れてチェックインいただける『AIplay 空中操作ディスプレイ』をフロントに導入、11 月 1 日より運用開始いたしました。

現在、ロボットの誘導のもとタッチパネルでご予約情報の照会を行い、チェックイン手続きを完了いただいております。空中操作ディスプレイの導入により、カウンター正面に立つとスクリーンが浮かび上がり、幼い頃に思い描いていた「未来」をロボットがメインスタッフの世界初のホテル「変なホテル ハウステンボス」で現実のものとなります。また、正面からの視角に限られていることからセキュリティ面も強化され、容易なメンテナンスと外的要因による故障の恐れも軽減される点もメリットです。

今後、変なホテルのみならず、テーマパーク内でのあらゆるシーンで活用されることを期待し、実証実験を重ねてまいります。

AIplay 空中操作ディスプレイとは

AI プレートという特殊なプレートにディスプレイの光を透過させ、その映像を空中に再結像し、浮かび上がった画像を操作ができる未来型ディスプレイです。

操作はとてもシンプルで、タッチパネルのように空中でボタン操作が可能です。センサーカメラとソフトウェアが指の動きを感知し、空中に浮いた映像のボタンのまま操作いただけます。ボタン操作音ができるため、操作感も十分感じていただけます。

AIplay によりいつものホテルチェックインがアトラクションのような楽しいひと時になります。映画のワンシーンのような世界観を「変なホテル」で是非ご体験ください。

※設置台数は 1 カウンター（恐竜ロボ：希望）、対応言語は日本語となります。

《ニュースリリースについてのお問い合わせ先》
ハウステンボス株式会社 経営企画室 中野・牟田
TEL 0956-27-0138 FAX 0956-27-0025
<http://www.huistenbosch.co.jp>